

「再生可能エネルギーの産業化に向けた検討委員会」について

2012年11月の第21回九州地域戦略会議にて「九州における再生可能エネルギーの産業化」が今後の検討テーマとして位置付けられた。

この決定を受け、検討委員会の活動を以下のとおり行う。

(1) 活動目的

- 九州では再生可能エネルギーおよび水素で、様々な取り組みが始まっているが、海洋エネルギー分野を初めとして、産業化まで至っていないものや九州の企業参入が限定的等の課題も多い。また国際競争力の強化も課題の一つである。
- こうした課題解決に向けた検討を行い、再生可能エネルギー等の分野にて国際市場で戦える産業を構築するために、九州の産官学が連携して取り組むべき事項を明らかにする。

(2) 検討対象とする再生可能エネルギー等

太陽光、風力、中小水力、地熱（温泉熱含む）、バイオマス、海洋、水素（以下『再エネ等』と表記）

(3) 検討内容

- ① 再エネ等産業の実態把握
 - ・再エネ等設備の特性、普及状況、賦存量
 - ・関連企業の集積、技術シーズの蓄積
 - ・産業化のための国・自治体等の支援策
 - ・産業化に向けた課題
- ② 九州での産業化が有望な分野・切り口の抽出
 - ・九州の強み・弱み、将来の市場動向等
 - ・産業化のメリット（雇用効果等）
- ③ 産業化に向けた施策の在り方
 - ・地場企業の参入促進策、企業誘致・大規模プロジェクトの誘致
 - ・海外ビジネス展開方策
 - ・産官学連携の在り方等

(4) 検討体制

- 委員長：安浦寛人（九大 理事・副学長）
- 委員：別紙1
- 事務局：長崎県、経済界（九経連、九同友、活性化センター）

(5) 期間 平成25年4月～平成27年5月予定（最終報告）

- ### (6) 予算
- 戦略会議予算（事業費）のうち、前年度の繰越金319万円
 - 活性化センター予算で、100万円程度

以 上

(別紙)

再生可能エネルギーの産業化に向けた検討委員会 委員

[委員]

[敬称略 県、経済4団体以外の委員氏名は五十音順]

	氏名	所属・役職
委員長	安浦 寛人	九州大学 理事・副学長
委員	江口 勝	福岡県 企画・地域振興部 部長
委員	山口 康郎	佐賀県 農林水産商工本部 本部長
委員	山田 伸裕	長崎県 産業労働部 部長
委員	真崎 伸一	熊本県 商工観光労働部 部長
委員	西山 英将	大分県 商工労働部 部長
委員	堀野 誠	宮崎県 環境森林部 部長
委員	古川 伸二	鹿児島県 企画部 部長
委員	木村 進	山口県 商工労働部 部長
委員	漆間 道宏	九州経済連合会 常務理事
委員	中村 仁彦	九州商工会議所連合会 常任幹事
委員	高木 直人	九州経済同友会 事務局長
委員	松岡 嘉彦	九州経営者協会 代表幹事
委員	池上 康之	海洋エネルギー資源利用推進機構 事務局長
委員	亀井 英次	九州電力(株) 執行役員 経営企画本部副本部長
委員	須賀 信明	西日本環境エネルギー(株) 新規事業推進部長
委員	善家 充彦	(株)安川電機 執行役員 インバータ事業部長
委員	高塚 汎	太陽光発電技術研究組合 専務理事
委員	鉄川 洋	九州地域産業活性化センター 専務理事
委員	土井 研一	(株)ミゾタ 取締役 環境技術研究所長
委員	渡辺 正信	独立行政法人 産業技術総合研究所九州センター 所長

検討体制・分担

○各県分担

下表に示すように再エネ等種別ごとに取りまとめを担当県で分担。
なお各県は、それぞれ県で把握している再エネ関連企業の実態と支援制度等を整理。

・各県の「再生可能エネルギーの産業化に関する現状調査」の担当分野

担当県	担当分野
福岡県	水素
佐賀県	太陽光
長崎県	風力、海洋（潮流、波力、洋上風力他）
熊本県	中小水力
大分県	地熱（温泉熱を含む）
宮崎県	バイオマス（畜糞系）
鹿児島県	海洋（海流、海洋温度差）
山口県	バイオマス（木質系）

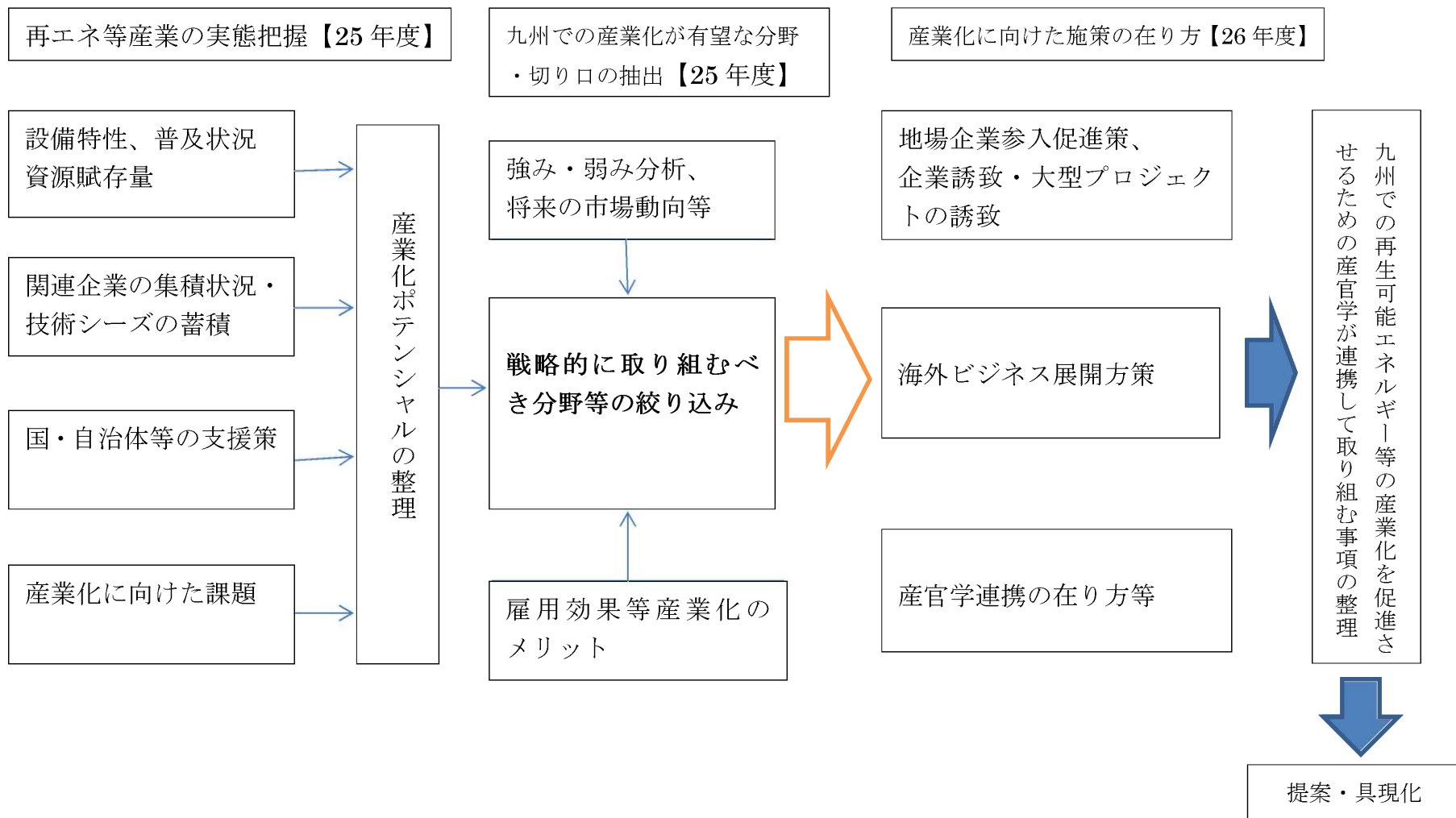
○事務局分担

長崎県	各県の窓口・調整
九経連、九同友、 活性化センター	全体統括、産業界のニーズ等の把握

○委託箇所

九経調	資料の取りまとめと産業化に向けた分析・評価
-----	-----------------------

再生可能エネルギーの産業化に向けた検討委員会での検討イメージ



再生可能エネルギーの産業化に向けた検討委員会スケジュール

	H25 年度				H26 年度				H27 年度
	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	4 月～
九州地域戦略会議	●会議 (5/20,21) ↑ (報告)	●夏季セミナー (8 月)	●会議 (10/28)		●会議 中間報告 ↑		●会議 ↑		★会議 最終報告 ↑
検討委員会	●第 1 回委員会 (4/24) ・検討内容 ・スケジュール等 ・調査票イメージ	●第 2 回委員会 (7 月) ・普及現状と産業化の実態 (課題、支援策ほか) ・関連企業の集積、技術シーズの蓄積	●第 3 回委員会 (10 月) ・九州での産業化が有望な分野等の 抽出・絞り込み (強み、弱み等)	●第 4 回委員会 (2 月)	★第 5 回 中間報告 ・産業化に向けた施策の在り方 (地場企業の参入促進策、企業誘致等) ・海外ビジネス展開方策、産官学連携の在り方等		●第 6 回	●第 7 回	★第 8 回 最終報告審議
作業会	◇	◇	◇	◇	◆	◆	◆	◆	◆
	担当各県と事務局 (長崎県、九同友、九経連) 並びに九経調主体に作業				九州での産業化が有望な分野、切り口に絞り、WG を立ち上げ				
検討内容	<ul style="list-style-type: none"> 九州域内の再エネ産業の実態を把握 九州での産業化が有望な分野・切り口の抽出 				<ul style="list-style-type: none"> 産業化に向けた施策の在り方など 				